

## 令和3年3月分 清水税関支署管内 貿易概況（速報）の要旨

### 1. 清水港

輸出総額は1,818億円（対前年同月比18.0%の増加、比率ベース：5ヵ月連続の増加）、輸入総額は1,016億円（同19.0%の増加、2ヵ月連続の増加）であった。差引額は802億円（同16.7%の増加）の輸出超過で、2ヵ月ぶりの増加となった。

品目別では、輸出は「写真用・映画用材料」、「有機化合物」、「非金属鉱物製品」などは減少したものの、「無機化合物」、「原動機」、「二輪自動車類」などが増加した。

輸入は「液化天然ガス」、「金属加工機械」、「パルプ」などは減少したものの、「がん具及び遊戯用具」、「金属鉱及びくず」、「魚介類及び同調製品」などが増加した。

地域別では、輸出は「アジア」、「EU」が増加、「アメリカ」は減少した。輸入は「アジア」、「EU」が増加、「アメリカ」は減少した。

区分	輸出額	伸率	輸入額	伸率	差引額（▲は輸入超過）	伸率
清水港	1,818億円	+18.0%	1,016億円	+19.0%	802億円	+16.7%
	5ヵ月連続の増加		2ヵ月連続の増加			

		概況品名	金額	伸率			概況品名	金額	伸率
輸出	増加品目	(1) 無機化合物	75億円	+530.9%	輸入	増加品目	(1) がん具及び遊戯用具	99億円	14倍
		(2) 原動機	234億円	+22.4%			(2) 金属鉱及びくず	42億円	+810.1%
		(3) 二輪自動車類	155億円	+37.3%			(3) 魚介類及び同調製品	149億円	+25.2%
	減少品目	(1) 写真用・映画用材料	37億円	▲23.1%		減少品目	(1) 液化天然ガス	43億円	▲56.8%
		(2) 有機化合物	11億円	▲36.5%			(2) 金属加工機械	5億円	▲70.5%
		(3) 非金属鉱物製品	10億円	▲38.2%			(3) パルプ	23億円	▲21.4%
主要地域増減	アジア、EUが増加、アメリカは減少				主要地域増減	アジア、EUが増加、アメリカは減少			

（参考）ドルレートは、107.13円（前年同月比0.8%、0.83円の円高）であった。

（注）月間ドルレートは、税関長が公示する相場を当該相場が適用された日数で加重平均したもの。

注）本資料中の「伸率」及び「増減表記」は、前年同期との比較による。

## 2. 田子の浦港

区分	輸出額	伸率	輸入額	伸率	差引額 (▲は輸入超過)	伸率
田子の浦港	12億円	+11.9%	23億円	+2.8%	▲11億円	▲5.8%
	2ヵ月ぶりの増加		2ヵ月連続の増加			

		概況品名	金額	伸率			概況品名	金額	伸率
輸出	増加品目	(1) 金属鉱及びくず	224百万円	+111.2%	輸入	増加品目	(1) 石炭	561百万円	+26.6%
		(2) 写真用・映画用材料	400百万円	+14.3%			(2) 非金属鉱物製品	45百万円	全増
		(3) 電気計測機器	67百万円	+171.2%			(3) 金属製品	24百万円	+359.0%
	減少品目	(1) ポンプ及び遠心分離機	18百万円	▲81.6%		減少品目	(1) 有機化合物	313百万円	▲26.2%
		(2) 糖類及び同調製品・はちみつ	4百万円	▲78.0%			(2) とうもろこし	955百万円	▲3.6%
		(3) 有機化合物	—	全減			(3) バッグ類	—	全減
主要地域増減	アジアが増加、EU、アメリカは減少				主要地域増減	アジアが増加、EU、アメリカは減少			

## 3. 御前崎港

区分	輸出額	伸率	輸入額	伸率	差引額 (▲は輸入超過)	伸率
御前崎港	386億円	+49.7%	30億円	+79.5%	355億円	+47.6%
	9ヵ月連続の増加		3ヵ月連続の増加			

		概況品名	金額	伸率			概況品名	金額	伸率
輸出	増加品目	(1) 自動車	18,297百万円	+46.1%	輸入	増加品目	(1) 鉄鋼	776百万円	34倍
		(2) 自動車の部分品	4,644百万円	+16.8%			(2) プラスチック	422百万円	15倍
		(3) 無機化合物	1,449百万円	+57.7%			(3) 絶縁電線及び絶縁ケーブル	601百万円	+11.4%
	減少品目	(1) 楽器	1,924百万円	▲10.0%		減少品目	(1) 非金属鉱物製品	—	全減
		(2) 電池	331百万円	▲16.6%			(2) 調製石油添加剤	244百万円	▲35.7%
		(3) 非鉄金属	146百万円	▲29.8%			(3) 無機化合物	32百万円	▲49.2%
主要地域増減	EU、アジアが増加、アメリカは減少				主要地域増減	アジア、EUが増加、アメリカは全減			

## 4. 静岡空港

輸出入実績なし